

令和6年度 立正大学大学院橋経済支援奨学生 申請書

提出締切:1月19日(金)必着
※C日程出願者に限り2月2日(金)必着

立正大学長 殿

私は、奨学生として採用していただきたく申請するにあたり、奨学生規程に記載された内容を理解し、責務を誠実に履行することを誓約いたします。また、下記の記載事項に虚偽が発見された場合や、奨学生として不適格と認められた場合には、交付された奨学金を返還いたします。

フリガナ		記入日	(西暦) 年 月 日
本人氏名 (自署・捺印)		生年月日	(西暦) 年 月 日 (歳)
現在の状態 ※該当するものを○で囲んでください。複数選択可。	A・B日程入試合格者 C日程入試出願者 本学大学院在籍者	学籍番号(現時点) ※本学在籍者のみ記入	
所属(進学先)	研究科 専攻 課程 年	学籍番号(進学先) ※入試合格者のみ記入	
本人現住所	〒 -	電話番号 (携帯) ※書類に不備があったときの連絡に使用します。	()
連絡先メールアドレス ※書類に不備があったときの連絡に使用します。 ※本学在籍者は学籍番号アドレスにすること。		@	

1. 他の奨学金申請・受給状況 ※本奨学金(令和6年度立正大学大学院橋経済支援奨学金)は記入不要

奨学金名	種別	貸与額・給付額	状況
	貸与・給付	月額 / 年額 円	受給中・申請中
	貸与・給付	月額 / 年額 円	受給中・申請中
	貸与・給付	月額 / 年額 円	受給中・申請中

2. 家族情報

(1)同一の生計で暮らしている就学者がいる場合は記入してください。※3名以上いる場合は学生生活課まで申し出てください。

続柄	年齢	在籍学校	学年	通学形態	国の修学支援新制度 受給有無
	歳	国公立・私立 小学生・中学生 高校・大学・高専・専門	年	自宅 (実家暮らし) ・ 自宅外 (一人暮らし他)	有(第 区分)・無
	歳	国公立・私立 小学生・中学生 高校・大学・高専・専門	年	自宅 (実家暮らし) ・ 自宅外 (一人暮らし他)	有(第 区分)・無

(2)該当する特記情報がある場合は以下のいずれかを選択し記入してください(複数選択可)。別途提出書類があります。詳細は別紙『参考<収入等に関する提出書類について>』を確認すること。

<input type="checkbox"/> 同一生計内に障害のある人がいる ※本人を含む	人数:(人)
<input type="checkbox"/> 生計維持者が単身赴任等で別居中である	住居・光熱・水道・家具・家事用品の年間の実費:(年額 万円)
<input type="checkbox"/> 同一生計内に6ヶ月以上にわたり療養中または療養が必要な人がいる ※本人を含む	療養のために必要な1年間の支出金額:(年額 万円)
<input type="checkbox"/> 1年以内に火災・風水害や盗難被害に遭った	長期(2年以上)に渡る支出増加または収入減少:(年額 万円)
<input type="checkbox"/> その他著しく支出が増大する事由が発生した	家計急変事由:()事由発生時期:(年 月)
<input type="checkbox"/> その他著しく収入が減少する事由が発生した	家計急変事由:()事由発生時期:(年 月)

3. 申請理由

①奨学金を希望するに至った家庭事情、②特に熱意をもって学びたいこと、③修了後の進路・将来の展望について記入してください。 ※記入内容について、後日詳細を確認する場合があります。

(裏面に続く)

4. 学費等生活費に係る年間収支見込み

※以下に記載した金額等が収入証明書類と一致しない場合、証明書類の数値を基に選考を行うことがあります。
 ※合計する際に、1万円未満を切り捨てて記入してください。

●令和6年支出見込み金額

支出項目	金額
入学金	(ア) 万円
授業料	(イ) 万円
施設費等諸費	(ウ) 万円
通学費・図書費等	(エ) 万円
食費	(オ) 万円
居住費(家賃・住宅ローン等)	(カ) 万円
光熱費・水道代・通信料等	(キ) 万円
その他費用	(ク) 万円
合計	万円

●令和6年収入見込み金額

収入項目	金額
学生本人の経常的(定職)収入	万円
学生本人のアルバイト収入	万円
父母からの給付	万円
配偶者からの給付	万円
父母・配偶者以外からの給付	(エ) 万円
預貯金から取り崩しする金額	(オ) 万円
奨学金(給付)	(カ) 万円
奨学金(貸与)	(キ) 万円
合計	万円

各種収入金額記入欄

(家計状況に関する証明書類に基づく、令和6年1月～12月の収入見込み金額)

	給与支払金額	収入・売上金額	所得金額
本人	(ア) 万円	(イ) 万円	(ウ) 万円
父	(エ) 万円	(イ) 万円	(ウ) 万円
母	(ア) 万円	(イ) 万円	(ウ) 万円
配偶者	(ア) 万円	(イ) 万円	(ウ) 万円

支出額 ≤ 収入額であることを確認!!

以下、記入の必要がある方のみ記入してください

5. 年額算定に必要な金額・計算式等 ★該当者のみ★

配付書類⑤「提出書類詳細プリント」において、(ク)～(シ)の記入が必要な書類を提出する場合は、説明に従い以下の欄に必要な金額等を記入してください。

(ク) 収入状態①:平均月収から年額を推算(総支給額から非課税の交通費除く)

()月	()月	()月	平均月収	年間収入金額	直近3か月書類を出すことができない理由
円	円	円	円 × $\frac{15}{12}$ =	円	

(ケ) 収入状態②:平均収入・所得から年額を推算

収入・売上 (3か月)(i)	必要経費 (3か月)(ii)	所得(3か月) (iii)=(i)-(ii)	収入・売上(年間) (iv)=(i)×4	所得(年間) (v)=(iii)×4
円	円	円	円	円

(コ) 収入状態③:令和6年給付予定額を推算

基本手当日額	所定給付日数	令和5年12月以前の受給額	年間給付予定額
円 ×	日	円	円

(サ) 収入状態④:月額から年額を推算

月額	年間給付予定額
円 × 12 =	円

(シ) 収入状態⑤:傷病手当金の支給金額から年額を推算

支給金額	支給日数	年間給付予定額
円 ÷	日 × 365 =	円

6. (ス) 収入に関する事情 ★該当者のみ★

配付書類⑤「提出書類詳細プリント」において、(ス)の記入が必要な書類を提出する場合は、説明に従い以下の欄に必要な金額等を記入してください。

	続柄
記入者氏名	印 ()

(申請書ここまで)